

# 24時間換気システム交換ユニット

ERS-U10D1, ERS-U10D1/B  
ERS-U12D1, ERS-U12D1/B

# 施工説明書

## 1 安全のために必ずお守りください

- 取り付けの前に、この事項を必ずお読みになり、正しく安全に取り付けてください。
- この項に示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。
- 表示の意味は次のとおりになっています。 ● 図記号の意味は次のとおりになっています。

<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取扱いを すると、人が死亡または重傷を負う可 能性が想定される内容を示しています。	<b>禁止</b>	「禁止」を 表します
<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取扱いを すると、人が傷害を負う可能性及び物 的損害のみの発生が想定される内容を 示しています。	<b>分解禁止</b>	「分解禁止」を 表します
		<b>必ず行うこと</b>	「必ず行うこと」を 表します

● 取付施工完了後、この項の注意事項が守られているか確認のうえ、試運転を行い異常がないか確認し、取扱説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れのしかたを説明してください。この施工説明書は、取扱説明書と共にお客様がいつでも見られる所に必ず保管するようお願いいたします。

### 警告

<b>取付注意</b>	配線工事、電源接続工事は関連する法令・規則に従って、必ず「有資格者」が行ってください。 違法な工事や不適切な工事は火災等の事故につながる恐れがあります。	<b>取付注意</b>	メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板と電氣的に接触しないように取り付けてください。 漏電した場合、発火することがあります。
<b>分解禁止</b>	改造はしないでください。また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしないでください。 火災・感電・けがの原因となります。 修理はお買い上げの販売店または弊社へご相談ください。	<b>使用禁止</b>	単相交流100V以外では使用しないでください。 火災・感電の原因となります。

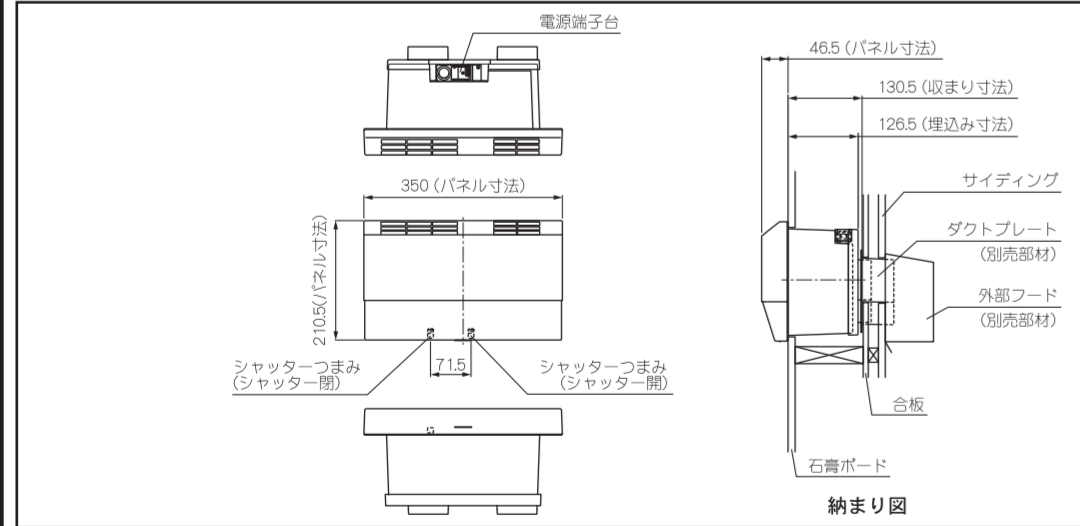
### 注意

<b>取付注意</b>	電源電線の接続は確実に行ってください。 接続部が過熱して発火の恐れがあります。	<b>取付注意</b>	この24時間換気システム交換ユニット(本体、フロントパネル)の重量は約2.5kgあります。本体取り付け工事は十分な強度が得られるよう確実に行ってください。 落下により、けがをされる恐れがあります。
<b>取付注意</b>	部品の取り付けは確実に行ってください。 落下により、けがをされる恐れがあります。	<b>禁止</b>	本体や部品等を洗浄したり、雨ざらしにしないでください。 火災や故障、感電の原因となります。
<b>禁止</b>	炎が当たる恐れのある場所には取り付けしないでください。 部品の変形、火災の原因となります。	<b>禁止</b>	浴室など、湿気の多いところに取り付けしないでください。 故障、感電の原因となります。
<b>使用禁止</b>	壁取付専用のため、天井には取付けしないでください。 落下によりけがをすることがあります。	<b>取付注意</b>	取り付けの際は手袋を着用してください。 着用しないときけがをすることがあります。
<b>使用禁止</b>	高温(40℃以上)になる場所や直接炎があたり、油煙の多い場所や有機溶剤がかかる場所には取付けしないでください。 火災の恐れがあります。	<b>取付注意</b>	取り付け後長期使用しない場合は、必ず分電盤のブレーカーを切るか電源プラグ付の場合はコンセントから抜いてください。 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。
<b>取付注意</b>	配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行ってください。 接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。		

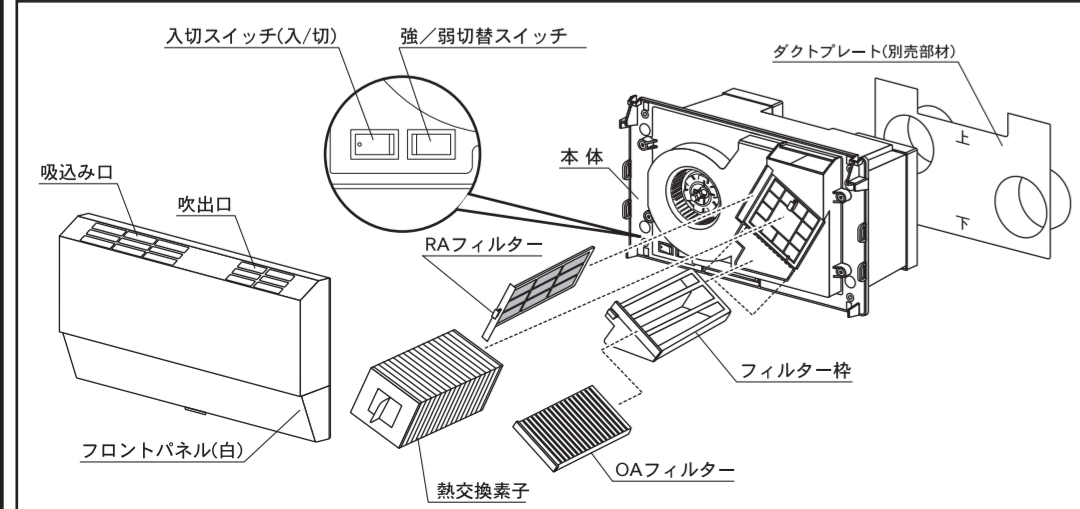
## 2 各部の名称と寸法(単位:mm)(施工にあたっては「別売部品、現場調達部品」を別途ご用意ください)

<b>梱包内容</b> (換気ユニット1台あたり)	本体 1台	フロントパネル 1個 ERS-U10D1, ERS-U12D1(白) ERS-U10D1/B, ERS-U12D1/B(ベージュ)
付属品セット 1袋 +木ねじ3.8×38……………4本 (本体取付用)		説明書 1冊 この説明書を表します。 ※必ずお読みください。

### ■本体外形寸法図



### ■本体組立図



## 3 気をつけていただきたいこと

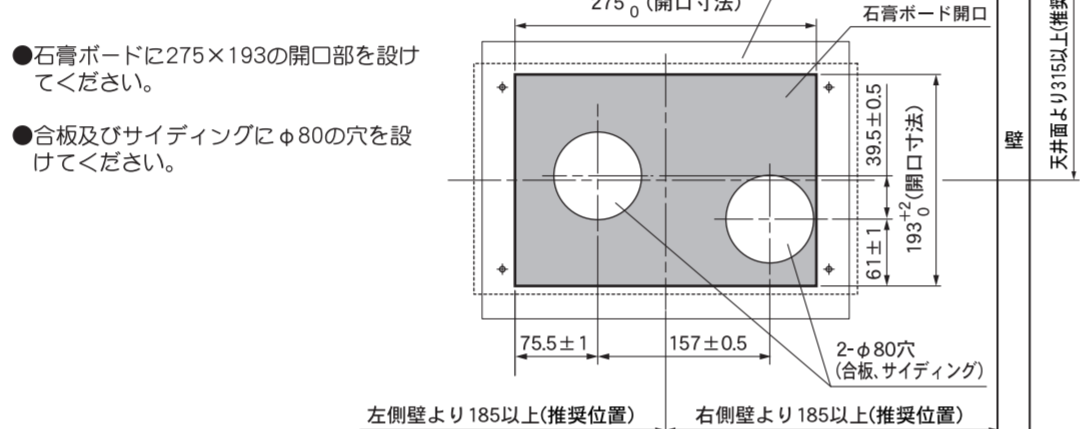
補強枠は既に施工済みとして本書をご利用ください。

- 1 取付位置の確認**  
壁に補強枠が推奨寸法通り設けられているか確認。  
VVFケーブルの出る切欠部も設けられているか確認。
- 2 ダクトプレートの取り付け**  
ダクトプレート(別売部品)を両面テープで壁面に固定した後に、シーリング作業を行う。
- 3 電源の接続**  
配線作業を行う。  
結線図を参照し、結線作業を行う。
- 4 本体の取り付け**  
本体を開口部に付属の木ねじ3.8×38(本体取付用)4本で固定する。
- 5 外部フードの取り付け**  
外部フード(別売部品)を取り付ける。
- 6 点検と試運転**  
取扱説明書を参照し、点検と試運転を行う。

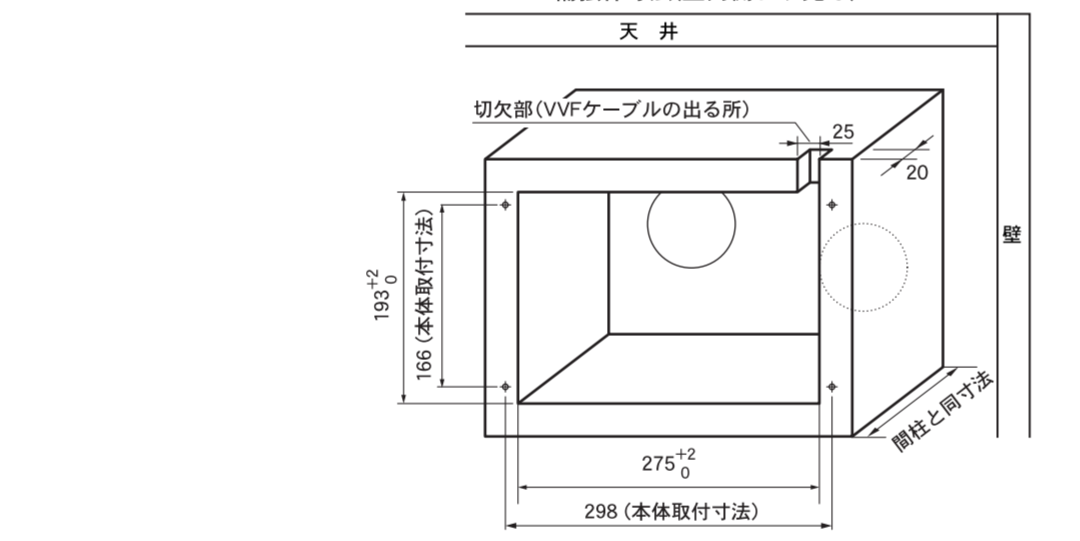
● 高温になる場所では使用しないでください。故障の原因になります。  
● 次のような特殊な環境でのご使用は避けてください。  
温泉など腐食しやすいガスが出る場所、異常に高温・多湿になる場所などでの設置はしないでください。故障の原因になります。

## 4 取付位置の確認

本体を取り付ける場所が下図の範囲内(推奨位置)であるか確認し、下記の作業を行ってください。

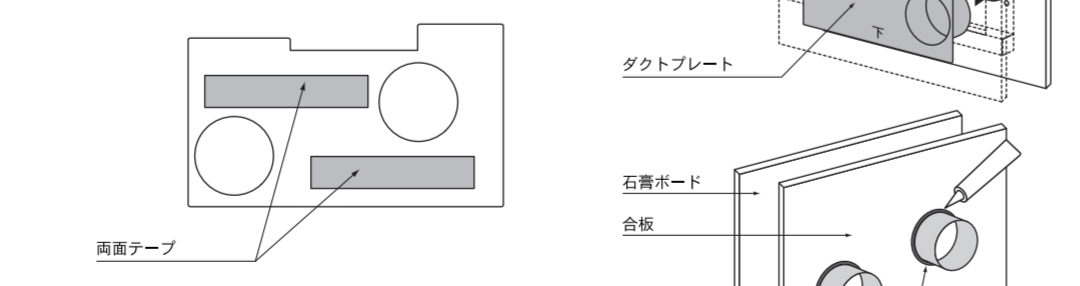


### 補強枠寸法(室内側より見る)



## 5 ダクトプレート(別売部品)の取り付け

- ダクトプレートは、壁面に両面テープで固定する。
- ダクトプレートは、壁面に、また確実に取り付けてください。また、ダクトプレートは水平に取り付けてください。
- ダクトプレートと合板の隙間全周にシーリングを施してください。



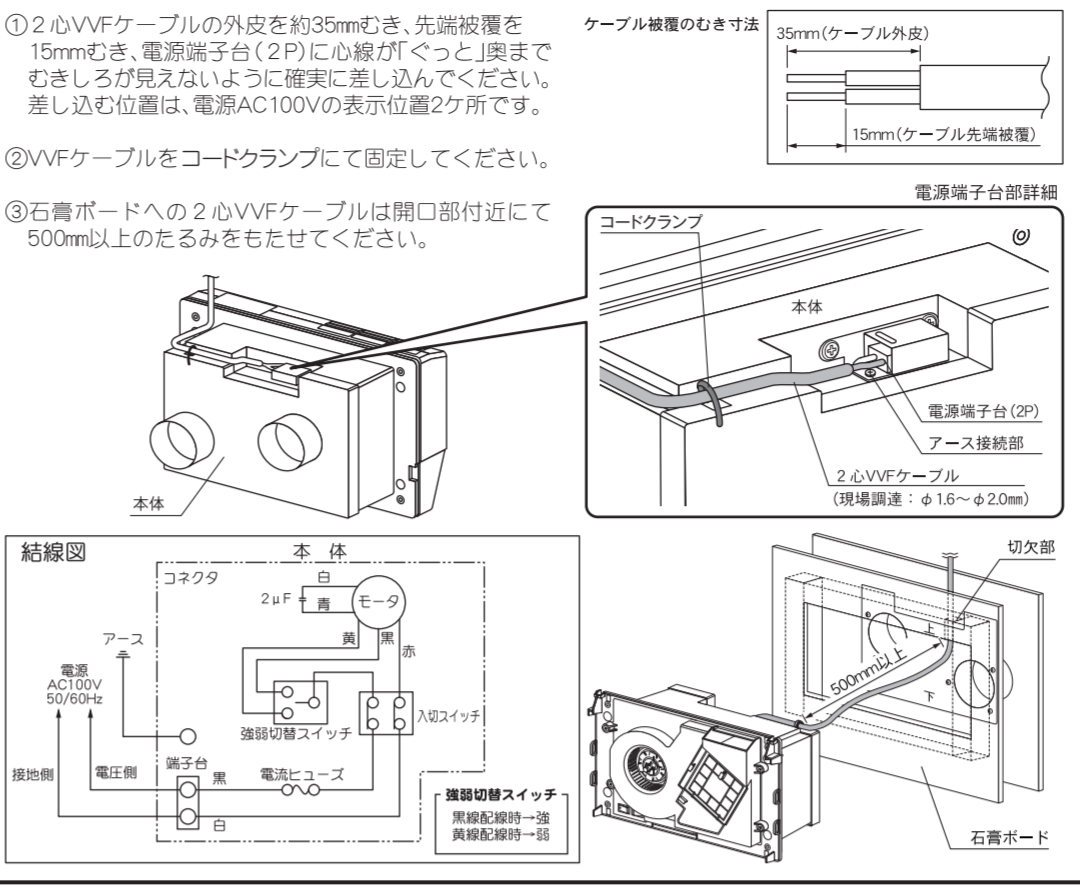
注) ダクトプレートES-UDP-160(長さ160mm)は事前に外壁からの出量を10~25mmになる様にカットしておいてください。

## 6 電気配線工事

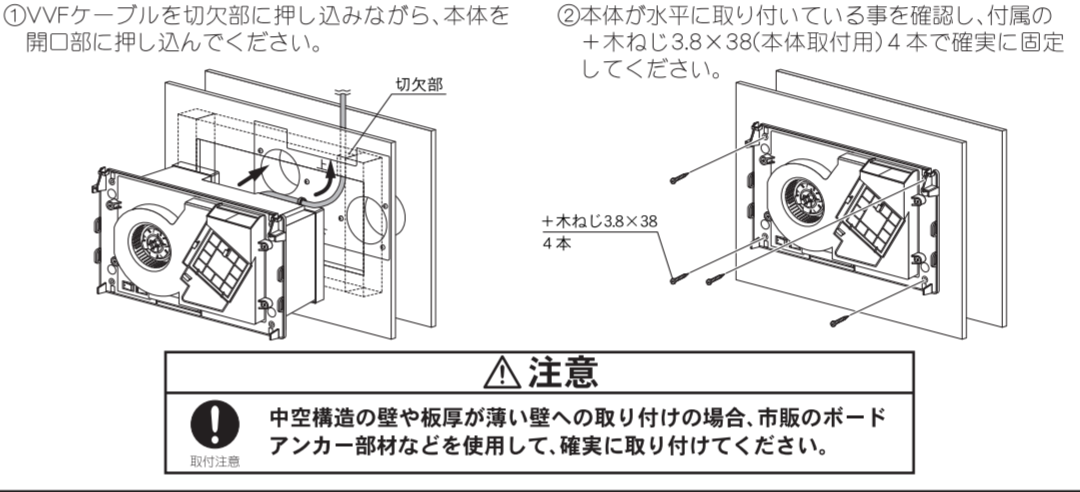
### 注意

- 電気工事は電気設備技術基準や内線規程に基づき、電気工事士の免許を持った方が行ってください。
- 本機は、単相AC100V専用です。
- 取り付けの地域に対応した周波数を調べて設定してください。
- 電力会社との契約電力量が不足している場合は、追加工事を行ってください。
- 電気工事は必ず分電盤の24時間換気システムのブレーカーを切って行ってください。
- 接続後に心線がむき出しにならないように差し込んでください。差し込み不十分な場合、発熱する恐れがあり、焼損や火災の原因になります。

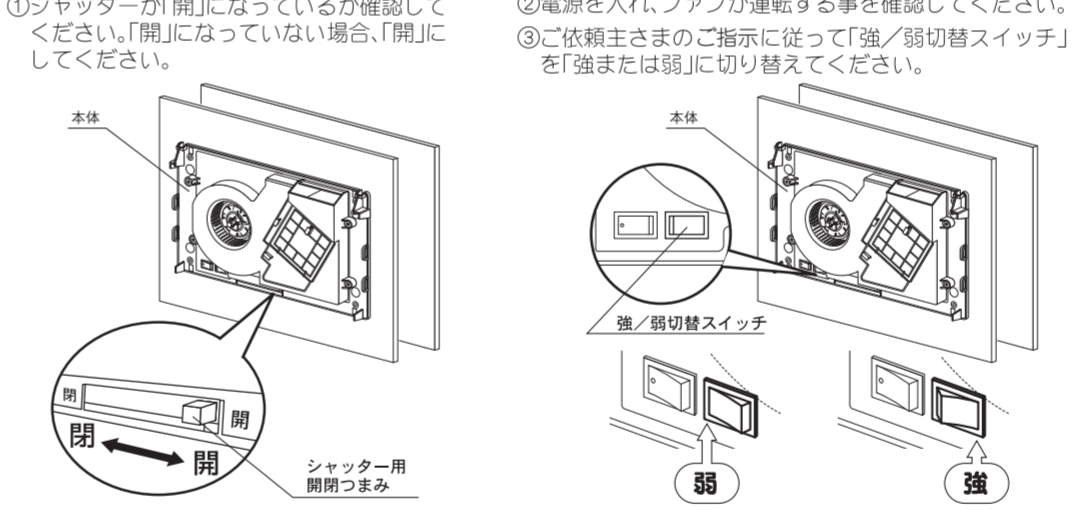
## 6 電気配線工事(続き)



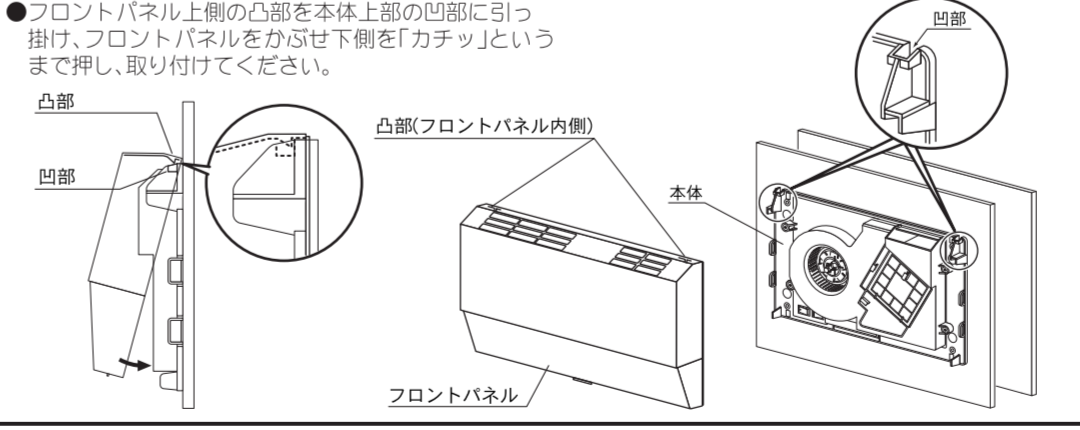
## 7 本体の取り付け



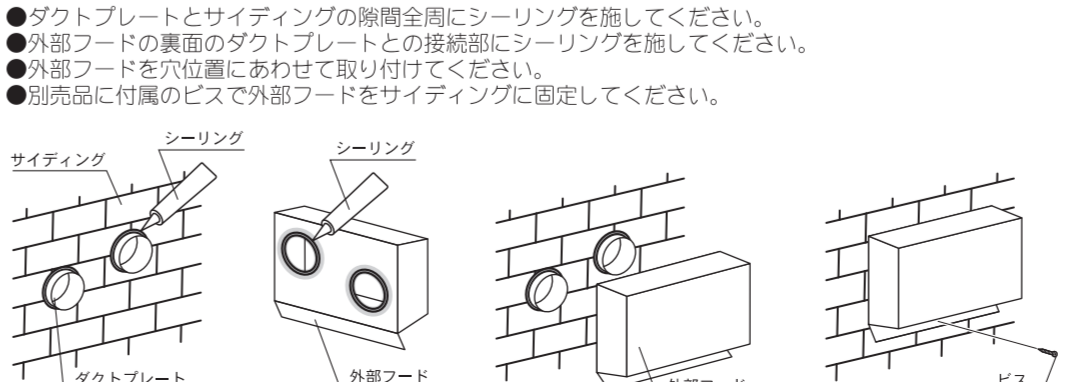
## 8 強/弱の設定



## 9 フロントパネルの取り付け



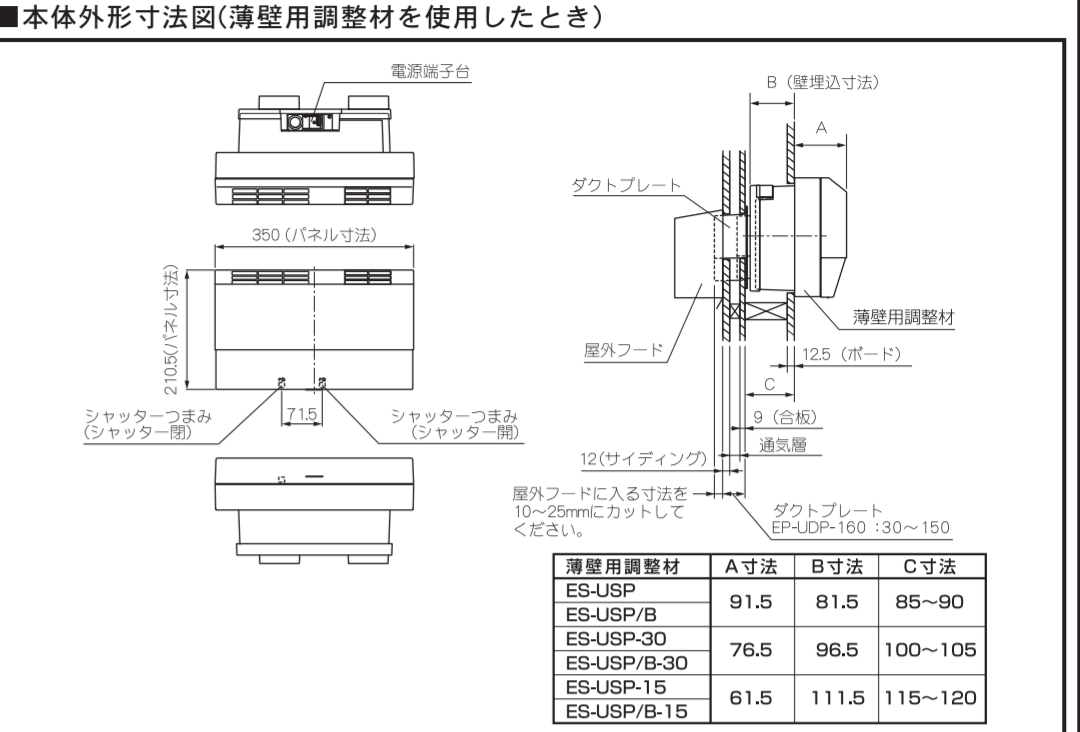
## 10 外部フード(別売部品)の取り付け



## 11 点検と試運転

- 取扱説明書に従って、下記内容を点検、確認してください。
- シャッターの開閉がスムーズに行えること □ 入切スイッチの操作で運転が行われること
- 強/弱切替スイッチで強/弱運転が行えること □ フィルターの着脱がスムーズに行えること
- 熱交換素子の着脱がスムーズに行えること

## 12 薄壁用調整材(別売部品)を使う場合(壁厚が薄い時(真壁、和室など))の施工方法



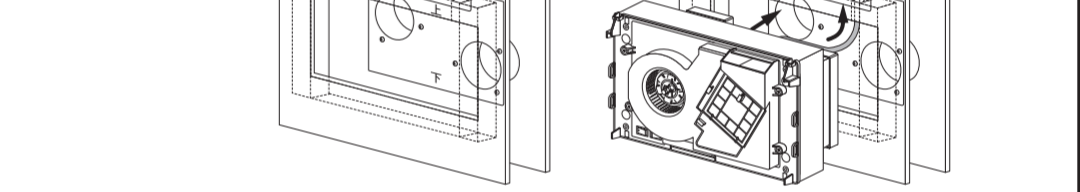
## 4 取付位置の施工

## 5 ダクトプレートの取り付け

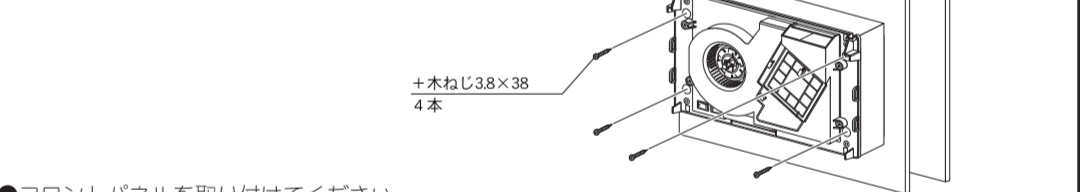
- 本体に薄壁用調整材を付属のねじ4×10(薄壁用調整材取付用)4本で固定してください。

## 6 電気配線工事

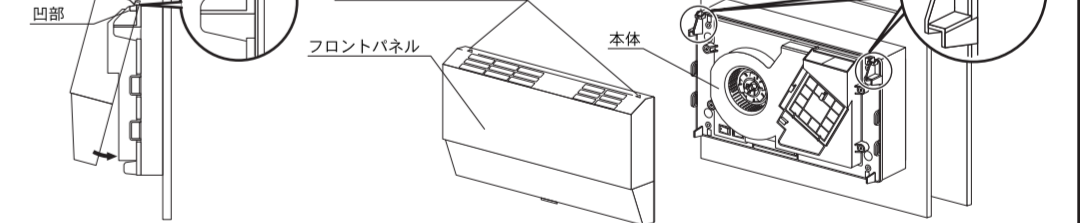
の作業を行ってください。



- 本体を+木ねじ3.8×38(本体取付用)4本で確実に固定してください。



- フロントパネルを取り付けてください。



## 10 外部フードの取り付け

## 11 点検と試運転

の順に作業を行ってください。

## 13 別売部品、現場調達部品

- 別売り部品 外部フード 薄壁用調整材(壁厚が薄い時) ダクトプレート
- 現場調達部品 2心VVFケーブル(φ1.6~φ2.0mm) コーキング材

設置・取付に関するご相談・お問い合わせは  
技術 03-5623-4612  
技術相談窓口  
(マックス エンジニアリングサービス株式会社)

故障・修理に関するご相談・お問い合わせは  
修理 0120-011-408  
マックス 修理受付窓口  
(マックスエンジニアリングサービス株式会社)  
ホームページでも受け付けております。  
https://www.max-ltd.co.jp/support/repair/dry-fan/

製品の使い方に関するご相談・お問い合わせは  
製品 0120-228-428  
マックス 環境機器お客様相談窓口  
ホームページでも受け付けております。  
https://www.max-ltd.co.jp/support/dry-fan/